

創ろう!みなみの愉快 探そう!みらいの舞台 — みんなの『THUMBNAIL』をつなげて —

第086号 (R07.02.12)

～ 学校評価のアンケート結果 その2 ～

学校だより第085号の続きです。

各評価項目の右下の【 】に、評価結果をアルファベットで示しています。

評価項目【保護者】	評価項目【児童】	方策
3 元 気 の フ イ ル ム (1) 学校は、お子さんが進んで運動に取り組む対策を行っていますか。 【A】	(1) あなたは、体育の授業を楽しんだり、休み時間に進んで遊んだりしていますか。 【A】	○児童が考える「運動意欲が高まる企画」の実施 ○体力向上プランを基にした授業実践
(2) 学校は、児童が主体となって学校行事・児童集会・ブロック集会・委員会・学級活動を実施していますか。 【A】	(2) あなたは、学校行事・児童集会・ブロック集会・委員会・学級活動などで、自分の意見を伝えたり進んで行動したりしていますか。 【B】	○児童主体の立案・計画・実施 ○児童の主体性を育む教職員のしかけ
(3) 学校は、健康診断の結果を家庭と共有して治療を促したり、メディアコントロールの大切さを知らせたりしていますか。 【A】	(3) あなたは、病気にならないように気を付けたり、目が悪くならないようにメディアの時間が長くならないように意識したりしていますか。 【A】	○通信・懇談会・教育相談における保護者への啓発 ○メディアコントロールに関する学級活動の実施
(4) 学校は、お子さんがよりよい生活習慣や情報モラルの確立ができるように、日常の声かけ、通信による啓発に努めていますか。 【A】	(4) あなたは、よりよい未来になる生活習慣や情報モラルを意識して、生活していますか。 【B】	○生活習慣についての掲示物や保健だよりの工夫 ○情報モラル講演会の実施 ○情報モラルの大切さに気付く資料の配付
(5) 学校は、交通安全指導、火災や不審者対策の訓練等、お子さんの安全対策を行っていますか。 【A】	(5) あなたは、安全に気を付けて歩いたり、地震や火事の時にどのように行動するかを考えたりしていますか。 【A】	○わかりやすい危機管理マニュアルの作成 ○自分事として捉える避難訓練の実施 ○想定外の対応を意識した訓練の実施
(6) 学校は、施設の管理や安全対策を講じていますか。 【A】		○安全点検と危険箇所への迅速な対応 ○町教委と連携した予防的な対応 ○施設設備以外の点検実施
(7) 生活リズムチェックアンケートの結果について、お子さんと保護者で話し合い、生活習慣を見直していますか。 【B】	(7) あなたは、生活リズムチェックアンケートの結果について保護者と話し合い、よりよい生活できるようにしていますか。 【B】	○児童と保護者による「アンケート①結果」の共有、生活習慣見直しの問いかけ ○「アンケート②結果」の聴き取り、教職員による共有、協議、対応

【元気のフィルム】 学校協議員の意見

- ICTを活用した授業の推進と自宅でのメディア利用により、画面に目を向ける時間が長くなっている。児童の視力低下が気になるところです。
- 長期休暇の際は、メディア・コントロールについての宿題もあり、児童がメディアを利用する時間について目標を立てて取り組んでいるため、時間を意識することができ、有効な取り組みだと思えます。
- メディア・コントロールについて、学校からお知らせがくるので、テレビ・ゲームをする時間などを決めるなど、親子で話し合うきっかけになっている。
- 生活リズムについて、どうしたら健康で過ごせるか、親子で話し合うことが大切だと思いました。
- 体力づくりの前に、生活習慣を整えることが大事かと思えます。生活リズムをつかむために行動をルーティン化したり、夜寝る時間と朝起きる時間を決めて1日の活動時間を決定した上で、体力づくりの時間を織り込んでみたりしてみても良いのでは。
- 規則正しい生活は、健康と体力づくりにつながると思う。
- 安全意識と危機管理については、よく活動できていると思う。
- 避難訓練で火災や自然災害への対応はできていると思うが、不審者等の予測できない事象に対する訓練もお願いしたい。
- 子供主体の行事ができていると感じる。

	評価項目【保護者】	評価項目【児童】	方策
4 家庭 地域 との 連携	(1) 学校は、教育活動や子供の様子をわかりやすく伝えていますか。 【A】		○webページ等の充実 ○TETORUによるタイムリーなメール配信 ○学校学年学級通信の定期的な発行
	(2) 学習参観や学校行事等に進んで参加していますか。 【A】		○授業公開時間の設定 ○魅力ある懇談会の実施 TETORUによる通知の配信
	(3) 学校は、授業や行事等の充実のために、保護者や地域人材を効果的に活用していますか。 【A】		○保護者や地域人材の有効活用 ○学びと地域人材のマッチング

【家庭地域との連携】 学校協議員の意見

- 児童館や区長会との連携をより一層高めてみてはどうか。
(定期的に情報交換など)
- TETORUとプリントの両方の通知があるので、行事等が把握しやすいです。
- TETORUを活用した情報発信を推進してくれているおかげで、家庭におけるプリントの管理がしやすい。
- PTAに係るアンケート等も紙ベースではなく、googleフォームを活用していただいているので、手書きの手間が薄れて非常に助かっています。
- HPやメール配信等で学校の情報を保護者によく伝えられていると思う。
- 学習参観や学校行事には、地域の方々にも参加いただく機会も織り込んでいただけるとありがたい。
- 登下校の際に、交差点での旗振りや見守りの地域の方々の参加が多くなってきたと思います。
- 環境教育とか専門分野に精通した方を講師にした授業の時間を取り入れてみてはどうか。